

令和2年度予算の概要

羽幌町

1 予算編成方針

令和2年度は、これまで同様、羽幌町総合振興計画を頂点とした各種計画を着実に推進するために、徹底した行財政改革により持続可能な財政運営を行うことを基本としています。

歳入については、国・道の予算編成を注視し補助金等特定財源の確保を図り、歳出については、各種計画において当該年度に実施することとなっている事業以外は極力行わないとともに、経常費の一部に要求限度額を設定するなど、必要最小限の予算編成としています。

また、昭和40年代に建設された公共施設が老朽化し、更新時期のピークを迎えようとしていることから、長期的な視点をもった更新や解体等を行い、財政負担の軽減や平準化を図ることで、公共施設等の最適な配置とともに健全な財政運営を目指しています。

2 予算の概要

(単位：千円)

会計区分	令和2年度	令和元年度	増減	増減率(%)
一般会計	6,797,000	6,731,000	66,000	1.0
国民健康保険事業	872,000	907,000	▲ 35,000	▲ 3.9
後期高齢者医療	139,000	132,000	7,000	5.3
介護保険事業	1,037,000	1,042,000	▲ 5,000	▲ 0.5
下水道事業	399,000	421,000	▲ 22,000	▲ 5.2
簡易水道事業	37,000	39,000	▲ 2,000	▲ 5.1
港湾上屋事業	16,000	16,000	0	0.0
水道事業会計	330,212	340,088	▲ 9,876	▲ 2.9
合計	9,627,212	9,628,088	▲ 876	▲ 0.0

(1) 一般会計

令和2年度の予算規模は、一般会計で対前年度比 1.0% (6,600万円) 増の 67億9,700万円となっております。

主な大規模事業は、産業廃棄物埋立処理場適正化事業、橋梁長寿命化計画に基づく橋梁補修工事等を予定しており、新規の事業としては、子育て世帯を対象とした総合体育館利用料助成、防災情報伝達システム整備事業、福寿川護岸整備事業、焼尻地区定住促進住宅整備等を予定しております。

歳入面は、町税を微増で見込んでいるものの、例年同様に多額の財源不足分を基金からの繰り入れと起債に頼っていることから、依然として財政運営が厳しい状況にあるといえます。

歳出面では、上記事業のほか、公営住宅建設、道路維持車両整備（除雪車両の購入）及び道路新設改良事業が主なもので、まちづくりの重点課題となっている医師確保対策、雇用の創出、産業振興等に係る事業については、前年度同様に予算配分しているほか、地域振興への波及性や実効性が高いと見込まれる事業に対しても、重点的に予算配分しています。

なお、毎年継続的に発生する経常的経費の一部について、対前年度マイナス5%程度のシーリング枠を設定して経費の抑制を図っており、費用対効果、緊急度等を考慮した必要最小限の予算としています。

(2) 特別会計

① 国民健康保険事業特別会計

予算総額は、保険給付費の減少などにより、対前年度比3.9%減の8億7,200万円となっています。

② 後期高齢者医療特別会計

予算総額は、後期高齢者医療広域連合納付金（療養給付費負担金）の増加が主な要因で、対前年度比5.3%増の1億3,900万円となっています。

③ 介護保険事業特別会計

保険事業勘定と介護サービス事業勘定を合わせた予算総額は、介護サービス等給付費の増加、デイサービスセンター改修工事完了による減少などにより、対前年度比0.5%減の10億3,700万円となっています。

④ 下水道事業特別会計

予算総額は、栄町第四排水区工事完了などにより、対前年度比5.2%減の3億9,900万円となっています。

⑤ 簡易水道事業特別会計

予算総額は、天売簡易水道の設備改修工事完了に伴う減少などにより、対前年度比5.1%減の3,700万円となっています。

⑥ 港湾上屋事業特別会計

予算総額は、前年度と同額の1,600万円で、ほぼ前年並みとなっています。

(3) 企業会計（水道事業会計）

令和2年度の予算規模は、収益的収入で2億4,478万5千円、収益的支出で2億3,454万6千円となっております。資本的収入は無く、資本的支出で9,566万6千円となっており、資本的収支で収入が支出に対して不足する9,566万6千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんします。

3 予算の状況

(1) 歳入の概要

(単位：千円、%)

科 目	令和2年度		令和元年度		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1款 町 税	691,367	10.2	688,600	10.2	2,767	0.4
2款 地 方 譲 与 税	66,327	1.0	53,992	0.8	12,335	22.8
3款 利 子 割 交 付 金	594	0.0	1,244	0.0	△ 650	△ 52.3
4款 配 当 割 交 付 金	1,423	0.0	1,790	0.0	△ 367	△ 20.5
5款 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,093	0.0	1,725	0.0	△ 632	△ 36.6
6款 法 人 事 業 税 交 付 金	2,389	0.0			2,389	100.0
7款 地 方 消 費 税 交 付 金	140,473	2.1	145,969	2.2	△ 5,496	△ 3.8
8款 環 境 性 能 割 交 付 金	8,415	0.1	10,020	0.1	△ 1,605	△ 16.0
9款 地 方 特 例 交 付 金	1,708	0.0	2,496	0.0	△ 788	△ 31.6
10款 地 方 交 付 税	2,961,842	43.6	2,953,894	43.9	7,948	0.3
11款 交 通 安 全 対 策 交 付 金	1	0.0	510	0.0	△ 509	△ 99.8
12款 分 担 金 及 び 負 担 金	34,441	0.5	30,563	0.5	3,878	12.7
13款 使 用 料 及 び 手 数 料	146,431	2.2	145,083	2.2	1,348	0.9
14款 国 庫 支 出 金	446,250	6.6	418,588	6.2	27,662	6.6
15款 道 支 出 金	373,996	5.5	385,176	5.7	△ 11,180	△ 2.9
16款 財 産 収 入	42,979	0.6	42,505	0.6	474	1.1
17款 寄 附 金	82,101	1.2	34,101	0.5	48,000	140.8
18款 繰 入 金	554,839	8.2	667,573	9.9	△ 112,734	△ 16.9
19款 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
20款 諸 収 入	259,330	3.8	277,002	4.1	△ 17,672	△ 6.4
21款 町 債	981,000	14.4	870,168	12.9	110,832	12.7
合 計	6,797,000	100.0	6,731,000	100.0	66,000	1.0
自 主 財 源	1,811,489	26.7	1,885,428	28.0	△ 73,939	△ 1.4
依 存 財 源	4,985,511	73.3	4,845,572	72.0	139,939	1.4

※ 構成比は表示単位未満の数値を四捨五入していますので、数値が一致しない場合があります。

本町の財政は、国が地方に分配する地方交付税や国庫支出金などの依存財源に歳入全体の73%を頼っている状況にあります。

令和2年度においては、町税及び地方交付税の増加、財源不足を補う基金の繰入額が減少しているものの、町の借金となる町債が大幅に増額しているなど、非常に難しい状況となっております。

今後の見込みとしては、役場庁舎の建替えを含む老朽化施設の更新等に多額の財源が必要となることが予想されるため、過度な基金依存や起債依存を避け、歳入規模に見合った歳出構造への転換を図りながら、町の将来像の実現に向けた取り組みを行っていく必要があります。

【 主な歳入の増減 】

● 町税

町税は前年度当初予算と比較して、0.4%増の6億9,136万7千円を計上しています。固定資産税・都市計画税は増加を見込んでいますが、その他は概ね減少を見込んでいます。

※ 町民税（個人）+362万円（法人）△310万円、固定資産税・都市計画税+958万円、
軽自動車税（種別割）△192万円、町たばこ税△771万円、入湯税△32万円

● 普通交付税

国が公表した「令和2年度地方財政対策の概要」において、地方交付税の総額は、対前年度比で2.5%増となっていますが、本町の予算編成時は総務省概算要求において4.0%増とされていたものの各年度の社会経済情勢に大きく左右されるなどの不確定要素を多く含むことから、令和元年度当初予算額から約1.0%増の27億3,384万2千円を計上しています。

なお、令和元年度交付決定額28億413万4千円の2.5%増は、28億7,423万7千円となり、結果的に1億4,039万5千円の過小積算となる可能性があります。

● 特別交付税

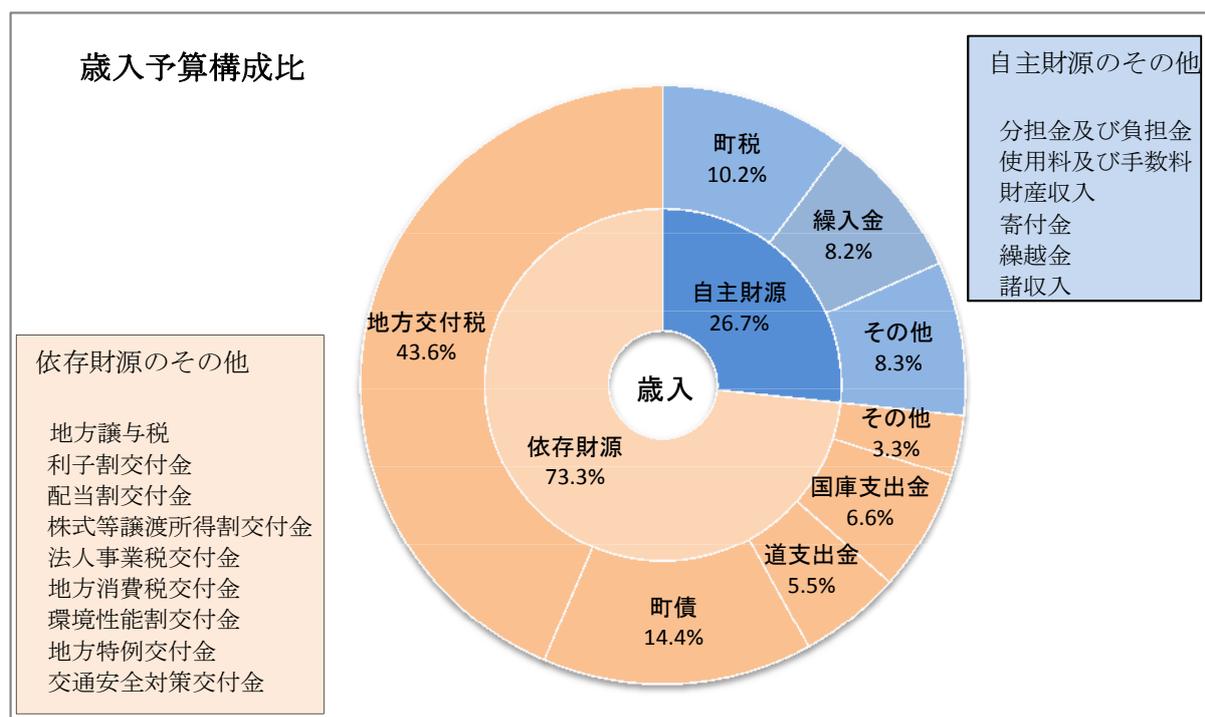
特別交付税は令和元年度交付額の確定が年度末になり、また、近年では減額傾向にあることを勘案して、平成30年度交付決定額を上限額として対前年度比 1,911万9千円（約7.7%）減の2億2,800万円を計上しています。

※ 地方交付税全体では、令和元年度当初予算比約0.3%増の29億6,184万2千円となっています。

● 臨時財政対策債

「令和2年度地方財政対策の概要」において、対前年度比3.6%減となっていますが、令和元年度当初予算額1億5,336万8千円に対して決定額が1億1,131万7千円と約27%も減少したことから、特別交付税と同様に令和元年度交付決定額を上限として、約28%減の1億1,000万円を計上しています。

なお、令和元年度交付決定額1億1,131万7千円の3.6%減は、1億730万9千円となり、結果的に269万1千円の過大積算となる可能性があります。



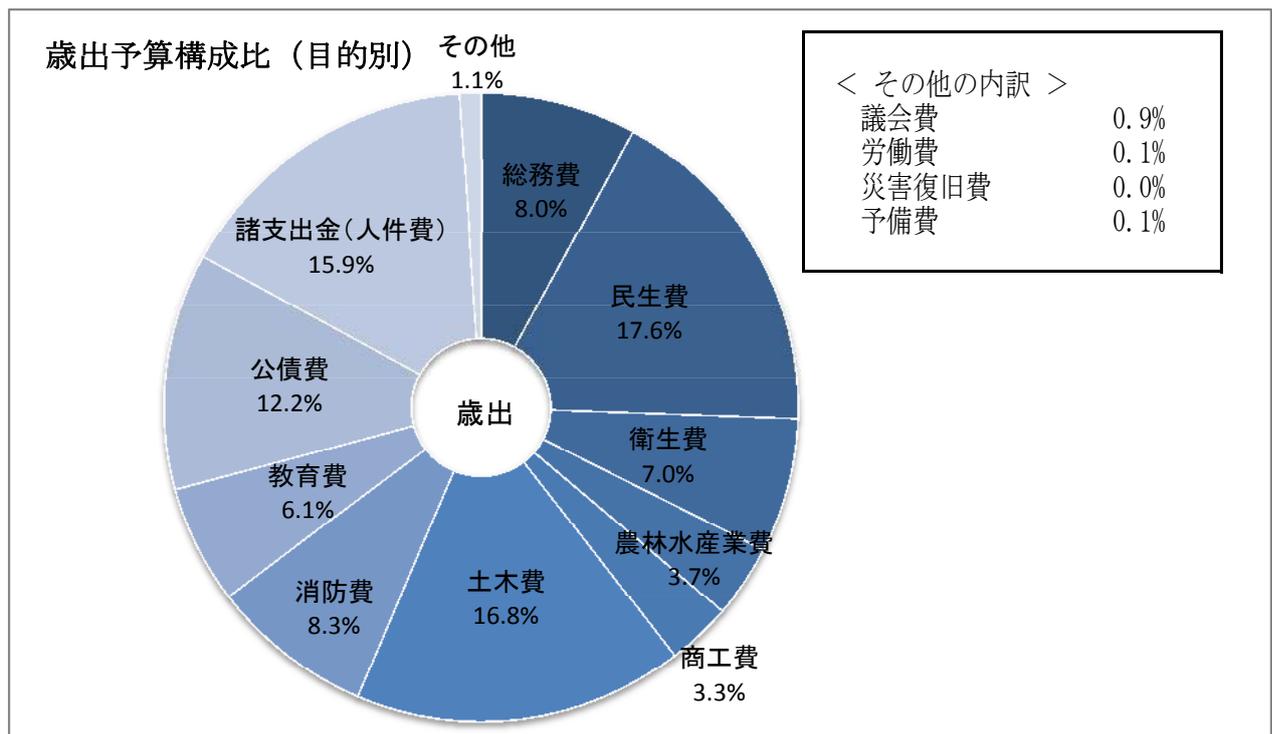
(2) 歳出の概要

【 目的別区分 】

(単位：千円、%)

科 目	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 款 議 会 費	57,959	0.9	61,156	0.9	△ 3,197	△ 5.2
2 款 総 務 費	540,652	8.0	490,035	7.3	50,617	10.3
3 款 民 生 費	1,196,634	17.6	1,226,439	18.2	△ 29,805	△ 2.4
4 款 衛 生 費	475,145	7.0	495,271	7.4	△ 20,126	△ 4.1
5 款 労 働 費	6,274	0.1	5,934	0.1	340	5.7
6 款 農 林 水 産 業 費	253,649	3.7	267,842	4.0	△ 14,193	△ 5.3
7 款 商 工 費	223,131	3.3	270,108	4.0	△ 46,977	△ 17.4
8 款 土 木 費	1,141,266	16.8	1,016,285	15.1	124,981	12.3
9 款 消 防 費	564,293	8.3	276,292	4.1	288,001	104.2
10 款 教 育 費	415,417	6.1	818,541	12.2	△ 403,124	△ 49.2
11 款 災 害 復 旧 費	336	0.0	336	0.0	0	0.0
12 款 公 債 費	829,050	12.2	860,583	12.8	△ 31,533	△ 3.7
13 款 諸 支 出 金	1,083,194	15.9	932,178	13.8	151,016	16.2
14 款 予 備 費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
合 計	6,797,000	100.0	6,731,000	100.0	66,000	1.0

※ 構成比は表示単位未満の数値を四捨五入していますので、数値が一致しない場合があります。



【 主な増減内容（目的別） 】

<p>総務費</p>	<p>まちづくり応援寄附金推進事業及び移住定住促進事業の増、町有施設解体事業等の減により、差引対前年度比5,061万7千円（10.3%）の増となっています。</p>
<p>民生費</p>	<p>介護保険事業特別会計繰出金及び国民健康保険特別会計繰出金の増、後期高齢者医療広域連合負担金事業等の減により、対前年度比2,980万5千円（2.4%）の減となっています。</p>
<p>衛生費</p>	<p>天売地区ごみ収集車更新等の増、衛生施設組合負担金等の減により、差引対前年度比2,012万6千円（4.1%）の減となっています。</p>
<p>農林水産業費</p>	<p>際立って大きく増減した事業はありませんが、町有林管理事業の増、焼尻めん羊牧場管理運営事業の減などにより、差引対前年度比1,419万3千円（5.3%）の減となっています。</p>
<p>商工費</p>	<p>企業振興促進事業の増、サンセットプラザ及びサンセットビーチの施設維持補修費等の減により、対前年度比4,697万7千円（17.4%）の減となっています。</p>
<p>土木費</p>	<p>福寿川護岸整備工事、橋梁長寿命化事業及び除排雪事業等の増、公営住宅施設管理事業、下水道特別会計繰出事業及び道路新設改良事業等の減により、差引対前年度比1億2,498万1千円（12.3%）の増となっています。</p>
<p>消防費</p>	<p>防災情報伝達システム整備事業及び北留萌消防組合負担金等の増より、対前年度比万2億8,800万1千円（104.2%）の増となっています。</p>
<p>教育費</p>	<p>天売複合化施設建設事業、公民館施設管理事業及び総合体育館改修事業の増、武道館建替工事及びスポーツ公園排水設備改修完了等の減により、差引対前年度比4億312万4千円（49.2%）の減となっています。</p>
<p>諸支出金</p>	<p>職員数減少等により、従来的一般職員に係る職員給与費に関しては対前年度比8,213万6千円（8.8%）の減となっていますが、令和2年度からの会計年度任用職員制度開始に伴い、従来各科目毎に計上されていた臨時嘱託職員の賃金報酬相当が諸支出金へ移管されるとともに、期末手当等も支給対象となることから、諸支出金においては2億3,315万2千円の皆増となっているため、諸支出金全体での差引対前年度比1億5,101万6千円（16.2%）の増となっています。</p>

4 基金の状況

令和2年度末の備荒資金組合納付金を含む基金残高の合計は、29億6,364万6千円となる見込みです。

一般財源の不足分を補てんする財政調整基金のほか、各種まちづくり事業に充てるまちづくり応援基金などを取り崩すことから、残高の合計は、令和元年度末見込額と比較して5億3,070万2千円減少する見込みです。

(単位：千円)

基金の名称	令和元年度末 残高見込額	令和2年度増減見込額		令和2年度末 残高見込額
		積立額	取崩し額	
【積立基金】				
財政調整基金	1,526,942	116	399,043	1,128,015
減債基金	227,300	0	0	227,300
その他特定目的基金	1,170,341	108,066	155,796	1,122,611
まちづくり事業基金	192,996	1,474	3,846	190,624
役場庁舎等整備基金	161,859	0		161,859
地域福祉基金	310,927	100		311,027
交通対策事業基金	25,117	2	24,776	343
海鳥保護基金	2,687			2,687
人づくり事業基金	36,569		1,500	35,069
まちづくり応援基金	79,417	82,000	87,541	73,876
教育施設整備基金	243,794	17	31,533	212,278
町営住宅等整備基金	99,254	14,543		113,797
助産師看護師修学基金	6,030	960	4,800	2,190
保育士修学基金	7,470		1,800	5,670
森林環境譲与税基金	4,221	8,970		13,191
積立基金合計	2,924,583	108,182	554,839	2,477,926
【定額運用基金】				
奨学基金	14,720			14,720
中小企業経営安定支援基金	10,000			10,000
定額運用基金合計	24,720	0	0	24,720
一般会計合計	2,949,303	108,182	554,839	2,502,646
【積立基金】				
特定目的基金	212,396	14,150	2	226,544
国保支払準備基金	71,284	1,521		72,805
介護給付費等準備基金	106,934	11,476	1	118,409
特別養護老人ホーム整備基金	34,178	1,153	1	35,330
特別会計合計	212,396	14,150	2	226,544
一般会計・特別会計合計 (A)	3,161,699	122,332	554,841	2,729,190
備荒資金組合納付金 (普通・超過) (B)	332,649	1,807	100,000	234,456
総合計 (A) + (B)	3,494,348	124,139	654,841	2,963,646

5 町債の状況

令和2年度末の地方債（借金）の残高見込額は、一般会計と特別会計を合わせて89億7,826万8千円となっており、令和元年度末残高見込額と比べてみると8,037万3千円、率にして0.9%の微減となっておりますが、これは、特別会計において過去に実施した、「フェリーターミナルの移転整備」「下水道整備」「離島地区の簡水設備」「特養しあわせ荘建替え」などの大型事業に係る償還が順調に進んでいることによるもので、率にして令和元年度比では10.26%の減となる見込みです。一方、一般会計においては近年増加傾向にあり、同じく率では2.8%の増、金額ベースでは7.9億円償還して、9.8億円を新たに借り入れる、1.8億円の増となっております。

なお、起債残高見込額のうち、56億7,213万1千円は、将来の普通交付税によって補填されることになっているため、実質の町負担額は、33億613万7千円となります。

(単位：千円)

区 分	令和元年度末 残高見込額	令和2年度増減見込額		令和2年度末 残高見込額	左の内訳	
		起債見込額	元金償還見込額		交 付 税 補 て ん 額	町実負担額
一般会計	6,499,632	981,000	798,710	6,681,922	4,706,478	1,975,444
港湾上屋事業特別会計	106,614	0	13,401	93,213	24,472	68,741
下水道事業特別会計	2,053,878	24,400	181,879	1,896,399	875,327	1,021,072
簡易水道事業特別会計	49,607	0	5,915	43,692	10,923	32,769
介護保険事業特別会計	348,910	0	85,868	263,042	54,931	208,111
合 計	9,058,641	1,005,400	1,085,773	8,978,268	5,672,131	3,306,137

6 令和2年度の主な事業

令和2年度の主な事業は、下記のとおりです。

※ 令和2年度からスタートする新規事業と継続事業の中でも内容を見直しているものや事業を拡充して行うものについては、★印を記載。その他はこれまで実施してきた事業とほぼ同様の内容となっている継続事業

第一次産業(農林水産)			
事業名	所管課	事業内容	予算額
農業後継者対策事業	農林水産課	農業後継者の農地取得等に係る経費の一部を補助	220万円
農業振興対策事業	農林水産課	鳥獣被害防止用電牧柵追加導入及び更新経費の一部を補助	125万円
焼尻めん羊牧場管理運営事業	農林水産課	めん羊牧場の運営に必要な資機材購入及び運営経費(直営化移行済)	1,909万円
★畜産担い手育成総合整備事業	農林水産課	高台地区の草地更新経費	490万円
めん羊飼養者育成事業	農林水産課	めん羊飼養者の育成経費(学生などに対し体験学習の場を提供)	151万円
基幹水利施設管理事業	農林水産課	電柱建替ほか	156万円
農業農村整備事業	農林水産課	用排水施設整備、区画整備、暗渠排水等の整備(朝日地区・築別地区・二股第2地区)	1,880万円
未来につなぐ森づくり推進事業	農林水産課	森林所有者が実施する造林事業費の一部を補助	380万円
離島漁業再生支援交付金事業	農林水産課	離島における漁場の生産力を向上させるための事業費に対し補助	1,285万円
漁業新規就業者等育成事業	農林水産課	新規就業者等の育成のため、資格取得や機器等購入に対し補助	125万円
離島活性化事業	農林水産課	離島からの魚介類移出輸送費、資材等の移入輸送費に対する補助	447万円
外国人技能実習生受入支援事業	農林水産課	外国人技能実習生を受け入れている漁業者に対し経費の一部を補助	90万円

地域振興・観光			
事業名	所管課	事業内容	予算額
まちづくり応援寄付金推進事業	地域振興課	まちづくり応援寄付金積立金、寄付者に対する特産品贈呈費用ほか	12,280万円
民間賃貸集合住宅建設促進事業	地域振興課	賃貸集合住宅の建築主に対して定額を助成（予定：世帯向け4戸）	800万円
★移住定住促進事業	地域振興課	焼尻地区定住促進住宅整備ほか	5,618万円
都市間交流事業	地域振興課	神奈川県海老名市との交流事業経費（イベント参加旅費、配布試供品等）	162万円
日本ハムファイターズパートナー協定事業	地域振興課	北海道日本ハムファイターズパートナー協定事業に対する補助	291万円
★羽幌町総合振興計画策定事業	地域振興課	第7次計画策定に向けたアンケート調査等	434万円
企業振興促進事業	商工観光課	新規創業者、新サービス開発者に対し地域振興支援に係る各種補助	1,507万円
商工振興補助事業	商工観光課	商工会が行う小規模事業者指導事業等に対する補助	1,889万円
工業振興補助事業	商工観光課	製造業者が製造するために負担する水道料金の一部を補助	288万円
雇用促進助成事業	商工観光課	新規従業員の雇用主に対して定額を助成	648万円
企業従業員住宅建設促進事業	商工観光課	社宅の建築主に対し建築工事費等の一部を補助	300万円
移住就業支援事業	商工観光課	東京圏からの移住就業者に対して定額を助成	100万円
サンセットビーチ施設管理事業	商工観光課	施設の維持管理（海岸漂着物処理ほか）	261万円
観光協会補助事業	商工観光課	羽幌町観光協会の運営費及び各種事業費に対する補助	1,766万円
はぼろ甘エビまつり補助事業	商工観光課	第10回はぼろ甘エビまつり事業費に対する補助	600万円
★観光施設閉鎖事業	商工観光課	朝日公園の閉鎖に伴う経費	510万円

医療・福祉			
事業名	所管課	事業内容	予算額
高齢者福祉ハイヤー事業	福祉課	80歳以上の高齢者を対象にハイヤー乗車券を交付	603万円
介護サービス基盤整備事業	健康支援課	各種介護サービスの資格取得経費に対して定額を補助	193万円
★子育て支援対策事業	福祉課	子育て世帯への総合体育館利用料助成、焼尻地区への遊具設置（ブランコ）	65万円
保育士等確保対策事業	福祉課	保育士等修学資金貸付、保育士等修学基金積立	180万円
医師確保対策事業	健康支援課	医師研究資金等貸付、就業支度金貸付ほか	3,900万円
助産師看護師確保対策事業	健康支援課	助産師看護師修学資金貸付	576万円
任意予防接種費用助成事業	健康支援課	任意予防接種費用に対する助成（おたふくかぜ、インフルエンザほか）	326万円
風しん追加的対策事業	健康支援課	39～56歳の男性に対する風しん抗体検査及び予防接種費用	567万円
★保健福祉事業	健康支援課	フレイル対象者に対する運動機能向上プログラム実施に係る経費	111万円

生活・環境・インフラ			
事業名	所管課	事業内容	予算額
★漂着木造船回収処理事業	総務課	焼尻豊崎海岸漂着船の処分	315万円
町有施設解体事業	財務課	用途廃止した老朽建物の解体(旧朝日小学校校舎他、旧道営低家賃住宅、旧職員住宅)	3,654万円
地方バス路線維持費補助事業	町民課	生活交通路線等維持費、高校生下校支援バス運行費に対する補助	804万円
循環バス（コミュニティバス）運行事業	町民課	循環バス「ほっと号」、フェリーターミナルシャトルバス運行に係る負担金	711万円
空き家対策事業	町民課	空き家の改修、解体に対する補助ほか	1,514万円
公園管理事業	町民課	オロちゃんランドの遊具等の修繕ほか	317万円
産業廃棄物埋立処理場適正化事業	町民課	旧産業廃棄物埋立処分場で超過していた廃棄物を新設した処分場へ移設・埋立	7,220万円

生活・環境・インフラ			
事業名	所管課	事業内容	予算額
橋梁長寿命化事業	建設課	橋梁長寿命化計画に基づく補修設計及び補修工事（豊水橋補修、寿3線橋補修ほか）	12,309万円
道路維持車両整備事業	建設課	除雪作業車（ロータリ除雪車、ダンプ7t級）購入ほか	8,754万円
道路新設改良事業	建設課	南6条通舗装修繕、南5条通側溝整備、町道街路灯補修ほか	5,827万円
河川施設管理事業	建設課	福寿川護岸整備ほか	13,267万円
羽幌港浚渫事業	建設課	羽幌港、浜町波除堤付近の浚渫	1,500万円
国直轄港湾整備事業	建設課	港町地区船溜まりの老朽化対策に係る負担金	6,000万円
公営住宅施設管理事業	町民課	公営住宅の維持補修等（川北A団地屋根葺替ほか）	1,717万円
公営住宅建設事業	町民課	幸町団地建設 1LDK（1棟2戸）、2LDK（1棟2戸）	10,361万円
★防災情報伝達システム整備事業	総務課	携帯電話通信網を活用した情報伝達システムを構築し、情報伝達の多重化を図る	21,774万円
下水道施設管理事業	上下水道課	下水道施設運転管理（委託）	4,197万円
処理施設等設備更新事業	上下水道課	羽幌浄化センター等の各種設備整備（曝気装置速度制御盤更新及びUPS更新）	985万円
下水道建設事業	上下水道課	ストックマネジメント計画策定、オシリウシナイ第一排水区工事ほか	3,906万円

教育・文化・スポーツ			
事業名	所管課	事業内容	予算額
★校務支援システム導入事業	学校管理課	システム導入により、教員の業務効率化、時短化を図り、授業等に集中できる環境整備	159万円
羽幌高等学校教育振興会補助事業	学校管理課	羽幌高等学校教育振興会事業に対する補助（魅力ある学校づくり事業、生徒支援事業）	1,793万円
★スクールソーシャルワーカー派遣事業	学校管理課	専門職を派遣し、児童生徒が抱える課題等の解決を図る	103万円

教育・文化・スポーツ			
事業名	所管課	事業内容	予算額
羽幌小学校運営事業	学校管理課	義務教育教材、理科設備の補充及び更新（デジタルカメラほか）	65万円
羽幌小学校施設管理事業	学校管理課	羽幌小学校施設、設備の維持補修（プール修繕ほか）及び備品の補充、更新等	654万円
羽幌中学校運営事業	学校管理課	義務教育教材の補充及び更新（楽器）	82万円
羽幌中学校施設管理事業	学校管理課	羽幌中学校施設、設備の維持補修及び備品更新等（照明器具取替、視力検査機更新ほか）	1,370万円
天売高等学校活性化事業	学校管理課	地域おこし協力隊の活動経費、生徒募集に係る経費等	672万円
天売高等学校学生寮運営事業	学校管理課	学生寮の維持管理経費（施設の維持管理、管理人の配置、食事の提供等）	1,122万円
天売複合化施設建設事業	学校管理課	天売複合化施設建設に係る実施設計費ほか	4,850万円
★公民館施設管理事業	社会教育課	大ホール設備更新（音響ほか）	2,719万円
マラソン大会開催事業	社会教育課	オロロンマラソン大会、おろちゃんマラソン大会の開催費に対する補助	177万円
★総合体育館運営事業	社会教育課	新武道館移設に伴う施設維持管理費	480万円
★スポーツ公園施設管理事業	社会教育課	公園施設長寿命化計画見直し、施設用備品購入など	307万円
★南町運動広場施設管理事業	社会教育課	テニスコート照明操作盤修繕ほか	60万円
★総合体育館改修事業	社会教育課	大規模改修設計委託料	1,454万円
給食センター施設管理事業	学校管理課	ボイラー修繕、排水管改修工事ほか	1,671万円